



# 学校だより



青梅市立東小中学校  
令和5年度 第6号  
令和5年10月2日

## 感動の連続！運動会！

中学校副校長

9月16日（土）、第22回運動会が行われました。今年は「残暑」を乗り越えた「猛暑」の中での練習期間でしたが、誰一人不満や弱音を吐かず、一生懸命練習に取り組むみなさんの姿に感動しました。

本番当日、みなさんの練習の取組が天に通じたのか、太陽も少し遠慮してくれて、雲が多めの運動会となりました。一人一人が練習の成果を発揮し、素晴らしい運動会でした。開会式、閉会式の役割児童・生徒のことばや姿、とても感動的でした。そして競技に取り組むみなさんの真剣な眼差しと、最後まで諦めない姿勢。小学生・中学生・高等部、全てのみなさんから感動をもらいました。そして高等部のみなさんは、用具係や放送係として運動会を支えてくれました。ありがとうございました。

今回の運動会の取組を通じて、みなさんからたくさんの感動をもらった先生の心は、とても豊かになりました。ありがとうございました。みなさんも、今回の運動会を通じて、様々な心の成長があったはずです。この心の成長は、これからのみなさんの生活や人生において、必ず良い財産として残ると思います。引き続き「何のためにここで生活し、学んでいるのか」を忘れずに、行事後の生活・学習に励んでください。応援しています。

**【中学校第3学年 進路に向けて面接練習を行います！】※日程はすでに連絡済みです。**

運動会も終わり、“受験”がより近づいてきました。行きたい高校は定まっていますか？高校見学の相談などはしていますか？何かあれば「大人と話す」ですよ！

10月から、中学校第3学年の皆さんは、進路に向けた面接練習を始めます。一人15分程度の時間で ①志望動機、②学校で頑張ってきたこと、③進学（就職）したら頑張りたいこと、などを尋ねます。自分の課題を整理しておくといいですね。

優勝 白組 158 点

紅組 141 点

4年ぶりに保護者・来賓の方をお招きして開催された運動会。  
「自分史上最高の一生懸命で取り組もう」を合言葉に練習から  
本番までやり抜きました！やればできる！！

2学期が始まって1週間余り。9月1日から練習が始まりました。本番当日は、子供たちの練習の頑張りにこたえてくれたかのような、日差しが雲に遮られる好天の中で始まりました。

入場の隊形から一生懸命な心が感じられ、行進は膝を高く上げ堂々としたスタートでした。開会式でも、役割児童生徒、選手は立派な態度で臨みました。

プログラム1番『ラジオ体操』。日頃の授業の成果を存分に発揮し、若者らしいハツラツとした体操を披露してくれました。

競技100m走では、緊張の中でも大きな返事を忘れず、一人一人がゴールまで全力で駆け抜けました。

小学生の演技種目『南中ソーラン』。魂を揺さぶるような曲と、心を打つハードな動き、元気いっぱいの声で、見る者にパワーをくれました。

中学生男子の『集団行動』では、一番の見せ所「列の交差」を見事に成功させ、息をそろえて行動できました。

中学生女子の『ダンス』は、歌詞にある「気にしない♪」を心に、金メダルの笑顔で楽しく踊りきりました。

3年ぶりに開催された綱引きは、正々堂々力の限り綱を引き、清々しい競技を見せてくれました。3回戦目に行われたエキシビジョンマッチでは、寮の先生・学園の先生方、高等部の皆さんが加わり、スポーツの楽しさを感じることができました。

最終競技種目『選抜競技紅白対抗リレー』では、バトンパスがうまくいくか不安を抱えながらも、選抜選手としてプライドをもち、最後の力を振り絞って勇姿を見せてくれました。

気温が上がる中でも集中を切らさず、閉会式の入行・整理体操も一生懸命取り組み、最後の最後まで立派にやり遂げました。

今年は、例年以上に残暑が厳しく、太陽が照り付ける中での練習の日々でした。熱中症と感染リスクの対策を取りながらの運動会の取組は、その時の天候に応じて柔軟に対応せざるを得ない状況でした。そのような中でも、子供たちは臨機応変に対応し、目の前にあること、今できることに集中し、一生懸命取り組むことができました。その成果を存分に発揮し、『思い出に残る運動会にしよう』という週目標を全員で達成できた運動会でした。

最後に、励まし、支え、最後まで応援して下さった学園の先生方をはじめ、お手伝いをしてくれた高等部の皆さん、関係の先生方に感謝申し上げます。